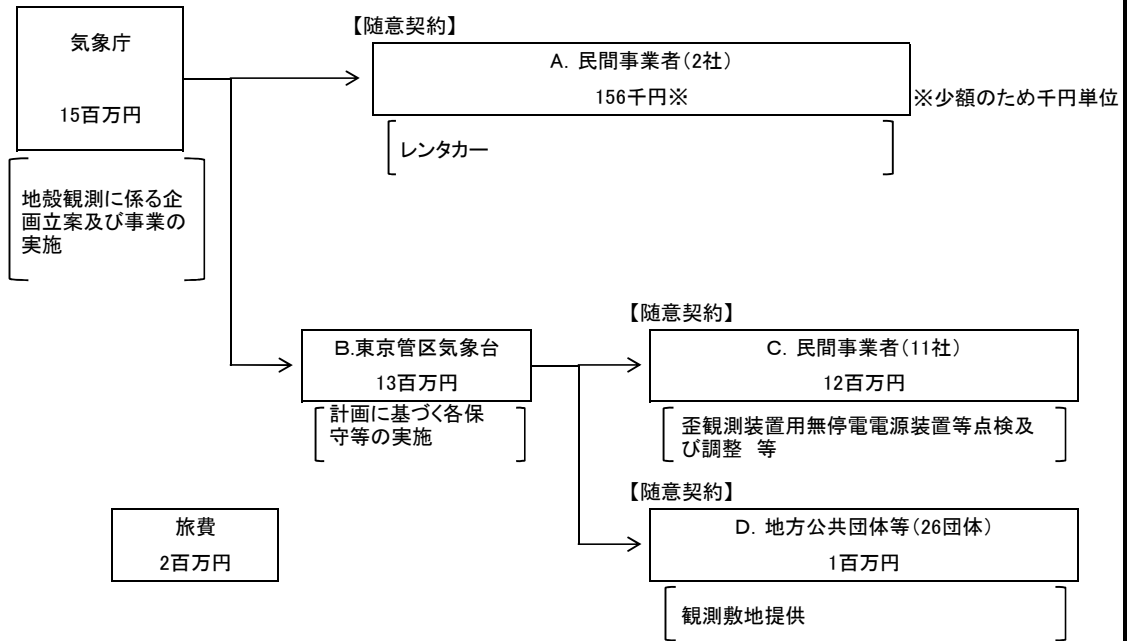


平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	地殻観測	<b>担当部局</b>	気象庁地震火山部	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和31年度～	<b>担当課室</b>	地震予知情報課	課長 土井 恵治				
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	自然災害による被害を軽減するため、気象情報等の提供及び観測・通信体制を充実する					
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	気象業務法(第3条、第11条、第13条、第15条他) 災害対策基本法(第3条、第8条)	<b>関係する計画、通知等</b>	防災基本計画(昭和38年策定) 東海地震対策大綱(平成15年決定)					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東海地域とその周辺で地震の前兆現象を観測・監視し、最新の地震学的知見に基づく解析を行い、適時適切に東海地震に関連する防災情報等を発表することにより、東海地震による災害の防止・軽減に資する。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	東海地域とその周辺に展開された地殻変動観測施設(歪計等)による、観測体制を構築する。これらのデータを24時間体制で監視し、最新の地震学的知見に基づく解析を行い、異常が検出された場合には、その原因について各種観測データの総合的な評価を行う。 また、観測データに異常が現れた場合には、東海地震に結びつくかどうかを、適時的確に東海地震に関連する情報(東海地震予知情報、東海地震注意情報、東海地震観測情報)等の防災情報により国民・防災関係機関・報道機関等に発表し、的確な準備行動や地震応急対策に資する。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	6	16	16	16		
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	524	768	0	0		
		計	530	784	16	16		
		執行額	529	783	15			
	執行率(%)	100%	100%	93%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	地震活動の予測情報の提供であり、定量的な数値を示すことができない。		成果実績					
			達成度	%				
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	その他地震情報の発表回数(東海地震に関連する調査情報等)		活動実績(当初見込み)	回	3	1	12	
	各種の観測地点数		活動実績(当初見込み)	箇所	34	40	40	
<b>単位当たりコスト</b>	2(千円/観測1時間あたり)		算出根拠	H23執行額/観測時間数				
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	職員旅費	2						
	観測予報庁費	13						
	土地建物借料	1						
	計	16						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	東海地震に関連する情報を発表することにより、東海地震による災害の防止・軽減を図る事業であり、政策の優先度が高い。 東海地震に関連する情報は、広範囲に影響を及ぼすため、国が実施すべき事業である。 不用が生じた場合、その理由を把握している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	観測機器等の調達に当たっては、競争性の確保、スケールメリットを活かした一括購入の実施により調達するよう努めている。 調達内容を吟味し、コスト縮減に努め、無駄のない予算の執行に努めている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	東海地震に関連する情報の発表は、災害の防止、軽減に有効な手段である。 成果目標に対する達成度は着実に向上している。 東海地震に関連する情報の発表は気象庁のみが実施している（東海及びその周辺地域の地震、地殻変動等の観測は他機関も実施）。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、東海地域とその周辺で地震の前兆現象を観測・監視し、最新の地震学的知見に基づく解析を行い、適時適切に東海地震に関連する防災情報等を発表することにより、東海地震による災害の防止・軽減に資するものであるため、継続して実施する必要がある。事業の実施に当たっては、調達方法の最適化を図り、予算の効率的な執行に努めた。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	493	平成23年行政事業レビュー	470

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)



**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A. (株)トヨタレンタリース					
費目	使途	金額 (千円)※	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	レンタカー借上	134			
計		134	計		0
B. 東京管区気象台					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	軽油 ほか	0.3			
雑役務費	歪観測装置用無停電電源装置等点検及び調整 等	12			
借料及び損料	静岡地方気象台静岡歪観測所敷地借用 等	1			
計		13	計		0
C. (株)ミットヨ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	歪観測装置用無停電電源装置等点検及び調整 等	6			
計		6	計		0
D. (独)静岡県立病院機構					
費目	使途	金額 (千円)※	費目	使途	金額 (百万円)
借料及び損料	静岡地方気象台静岡歪観測所敷地借用	130			
計		130	計		0

※少額のため千円単位

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (千円)	入札者数	落札率
1	(株)トヨタレンタリース	レンタカー借上	136	随意契約	
2	ニッポンレンタカーアーバンネット(株)	レンタカー借上	20	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京管区气象台	歪観測装置用無停電電源装置等点検及び調整 等	13		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ミツトヨ	歪観測装置用無停電電源装置等点検及び調整 等	6	随意契約	
2	住鉱資源開発(株)	多成分ひずみ観測装置点検及び調整 等	3	随意契約	
3	明星電気(株)	浜松宮口地殻岩石ひずみ観測装置修理 等	1	随意契約	
4	日本通運(株)	地殻岩石ひずみ観測装置用蓄電池等の運送	0.5	随意契約	
5	センシン電気(株)	地殻岩石ひずみ観測施設の看板製作	0.4	随意契約	
6	宮澤電池産業(株)	地殻岩石ひずみ観測用発動発電装置の点検及び調整	0.4	随意契約	
7	新晃電気(株)	地殻岩石ひずみ観測装置用無停電電源装置等の購入	0.3	随意契約	
8	協和建設工業(株)	銚子地方气象台館山中里歪観測所防草シート敷設工事	0.3	随意契約	
9	釘ヶ浦建設(株)	静岡地方气象台 浜松宮口ひずみ観測施設換気扇修理	0.04	随意契約	
10	(株)共栄商会	静岡地方气象台浜松佐久間ひずみ観測点 軽油の購入	0.01	随意契約	

支出先上位10者リスト

D.

	支出先	業務概要	支出額 (千円)	入札者数	落札率
1	(独)静岡県立病院機構	静岡地方気象台静岡歪観測所敷地借用	130		
2	神奈川県立川和高等学校	横浜地方気象台横浜地殻歪観測所敷地借用	118		
3	静岡県	静岡地方気象台掛川地殻変動観測所敷地借用 等	75		
4	千葉県立安房特別支援学校	銚子地方気象台館山地殻歪観測所敷地借用	59		
5	東京都知事	東京管区気象台日野地殻歪観測施設敷地借用	55		
6	横須賀市教育委員会	横浜地方気象台横須賀地殻歪観測所敷地借用	42		
7	三浦市教育委員会	横浜地方気象台三浦地殻歪観測所敷地借用	37		
8	浜松市	静岡地方気象台三ヶ日地殻歪観測所敷地借用 等	30		
9	銚子市	銚子地方気象台銚子地殻歪観測所敷地借用	27		
10	秦野市	横浜地方気象台秦野地殻歪観測施設敷地借用	25		